IC-7600/IC-7600M ～ファームウェアのアップデートについて～Ver. 1.11

このたびは、弊社ダウンロードサービスをご利用いただきまして、まことにありがとうございます。
ダウンロードしていただきましたファームウェア(Ver. 1.11)にて、IC-7600/IC-7600Mをアップデートしていただきますと、次ページに記載の機能、およびCI-Vのコマンドが追加されます。
なお、はじめてアップデートされるかたは、取扱説明書の「■ファームウェアの書換えについて」(☞P159)、「■アップデートについてのご注意」(☞P159)、「■アップデートのしかた」(☞P161)を事前に必ずお読みください。

重要！

アップデートする前に、メモリーチャンネルの内容やフィルター設定情報などをUSBメモリーにバックアップしてください。
アップデートすると、無線機本体を初期化(リセット)し、登録されている情報がすべて消去されます。
※USBメモリーへのバックアップについては、取扱説明書「■USBメモリーへのファイルの保存」(☞P142～P143)をご覧ください。

IC-7600/IC-7600M ～ファームウェア Ver. 1.11 について～

本書では、ファームウェア Ver. 1.11 にて、追加された以下の機能、および CI-V コマンドについて説明しています。

➥CI-Vのコマンドの追加
➥CI-Vアドレスの設定範囲01h～7Fhが、01h～DFhに変更
➥タイムアウトタイマー機能の追加(☞P2)
➥USBメモリーに保存するファイル形式設定項目の追加(☞P2)

※設定方法などについては、IC-7600/IC-7600M 取扱説明書をご覧ください。

ご参考
ファームウェアのバージョン情報は、電源を入れたときに表示するオープニング画面(右下)で確認できます。

バージョン情報

■新機能について

◇ CI-Vの追加コマンドについて

コマンド	サブ	データ	動　作
0F			現在のスプリット状態の読み込み ※00=スプリットOFF、01=スプリットON
10 (注1)		00	TSを10Hz(1Hz)ステップにする
		01	TSを100Hzステップにする
		02	TSを1kHzステップにする
		03	TSを5kHzステップにする
		04	TSを9kHzステップにする
		05	TSを10kHzステップにする
		06	TSを12.5kHzステップにする
		07	TSを20kHzステップにする
		08	TSを25kHzステップにする
16 (注1)	55 (注2)	00	ルーフィングフィルターの15kHz設定
		01	ルーフィングフィルターの6kHz設定
		02	ルーフィングフィルターの3kHz設定
	56 (注2)	00	DSPフィルタータイプのSHARP設定
		01	DSPフィルタータイプのSOFT設定
	57 (注2)	00	Manualノッチ幅のWIDE設定
		01	Manualノッチ幅のMID設定
		02	Manualノッチ幅のNAR設定
	58 (注2)	00	SSB送信帯域幅のWIDE設定
		01	SSB送信帯域幅のMID設定
		02	SSB送信帯域幅のNAR設定
17 (注3)		右表参照	CWメッセージの送出
1A (注1)	05 0173	00	タイムアウトタイマー(CI-V)のOFF設定
		01	タイムアウトタイマー(CI-V)の3min設定
		02	タイムアウトタイマー(CI-V)の5min設定
		03	タイムアウトタイマー(CI-V)の10min設定
		04	タイムアウトタイマー(CI-V)の20min設定
		05	タイムアウトタイマー(CI-V)の30min設定
1C (注1)	02	00	XFC OFFの設定
		01	XFC ONの設定

左記のCI-Vコマンドが追加されました。
※コマンド10は、読み込みができるようになりました。
(注1)　書き込み以外に、読み込みもできます。
(注2)　コマンド1Aのほかにコマンド16からも設定できるように追加されました。
(注3)　無線機がCWモードで送信状態、またはブレークイン機能がONのときに、パソコンから送出すると、CWコードとして無線機から送信されます。

● CWメッセージの送出データ

コマンド：17　　全30文字

CWメッセージの送出文字コード

キャラクタ	ASCIIコード	説明
0～9	30～39	数字
A～Z	41～5A	英字
a～z	61～7A	英字
／	2F	記号
?	3F	記号
.	2E	記号
－	2D	記号
,	2C	記号
:	3A	記号
'	27	記号
(	28	記号
)	29	記号
＝	3D	記号
＋	2B	記号
”	22	記号
@	40	記号
(スペース)	20	語間

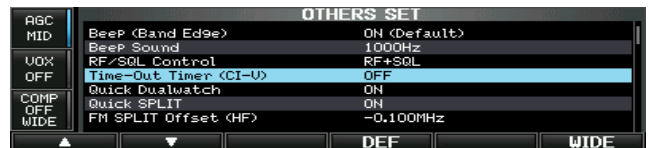
※FF：CI-Vでの送出を停止
※「^」記号のあとは、文字間を詰めて送出
【例】　$\overline{\text{AR}}$→^AR　　$\overline{\text{SOS}}$→^SOS

◇ タイムアウトタイマー機能について

連続送信を制限するタイムアウトタイマー機能([Time-Out Timer (CI-V)]項目)を「OTHERS SET」画面に追加しました。
これを設定することで、連続送信時間を制限できます。
CI-V、または[TRANSMIT]による送信時だけ有効になります。

● OFF/3/5/10/20/30min(分)から設定する

※OFF時(初期設定)は、送信時間を制限しません。

「Time-Out Timer (CI-V)」選択時

◇ ファイル形式の設定について

USBメモリーに保存するファイル形式の設定([SAVE Form]項目)を「SAVE OPTION」画面に追加しました。

USBメモリーに保存するファイルのファイル形式を設定します。

● Now Ver：本機で使用しているファームウェアバージョン形式で保存する

● Old Ver ：括弧に表示しているファームウェアバージョン形式で保存する
旧形式で保存することで、アップデートしていない別の IC-7600/IC-7600M に、本機の設定(一部の設定を除く)を読み込ませることができます。

「SAVE Form」選択時